

2 Kinkiang

捕獲事件記録

書記	檢察官	擔任評定官	拿捕船名			受理年月日	事件番號
龍田	竹内	稲田	英國油槽船 夕オキアノ			昭和十七年十月十二日	第五五七號
抗議期間満了日	終局年月日	訴願期間満了日	船長	ラレタ	拿捕セ	及指揮官	拿捕シタル艦隊
昭和十八年四月九日	昭和十八年三月十七日	昭和十八年三月八日				鬼頭竹次郎	九江空軍隊附 海軍陸軍備隊大尉
佐世保捕獲審檢所							

四月十一日確定

佐捕第十九號

昭和七年二月五日

佐捕甲第九四七號

昭和七年二月五日

佐捕乙第九四八號

昭和八年四月十五日

佐捕乙第三八八號

昭和八年四月十五日

佐捕乙第三七七號

担任評定及指名ノ件

ヲ以テ檢察官ニ通知濟

ヲ以テ事件受理ノ件内閣ニ報告濟

昭和十八年三月十七日ヨリ多額之屬理ニ捕獲ト檢定同年四月十日檢定

ヲ以テ檢定ノ件内閣ニ報告濟

昭和十八年四月十日佐々保録守府司令長及之檢定執行方爲記

ヲ以テ檢定執行ノ件内閣ニ報告濟

文書ノ標目

丁數備考

佐世保捕獲事務所

送附書信十本

船指合書掛調書

船指五書掛調書

海軍大臣船指調書

海軍大臣船指調書

調書

送附書信(右様及日本タイムス)

申渡書(右様及地方)

於此傳令送付帳書

於此報告所記

於此報告及取揚式方所記

目錄

佐世保捕獲事務所

船舶拿捕ニ關スル調書

船名 油槽船 *Tashtang*
國籍 英國

意注
補給品
所
等

タ
メ
キ
ア
ン

一 昭和十六年十二月八日九江港外洋油槽ニ於テ海軍豫備大尉鬼頭竹次郎(本官)ハ艦隊司令長官ノ命ヲ受ケタル九江方面警戒隊指揮官海軍大佐猪瀬正盛ノ命ニ依リ前記船舶ヲ拿捕シタリ
二 本官ハ前記船舶ニ乘員載貨一切存在セザルコトヲ確認セリ

昭和十六年十二月八日

九江警戒備隊附

捕獲隊指揮官海軍豫備大尉鬼頭竹次郎



一

九江方面在泊、敵國船、臨檢拿捕ニ付テ
 ハ當時九江警備隊附下ニ海軍豫備
 大尉鬼頭竹治郎カ、甚ノ之實際、衝
 ニ此用ツタノヲアツタ
 同大尉ハ九江方面在泊船舶ノ國務及動
 靜ニ付テハ調査シテ居タリマシタ。前
 述、如ク第一遣支船隊司令長官ノ命ニ
 依ル本官ノ命ヲ承ケ、昭和十六年十二月
 八日未明ヨリ行動ヲ起シ、同日午前八時次
 南村九江港外ノ洋油棧ニ警備中ニシテ
 前日迄、調査、結果及英國汽船温州
 洋船長「ジョシ・エワチ・マクラレン」ノ言等



一
 爾東引續キ警務シテ居リマカ、九江
 警備隊ハ現在九江方面特別根據地
 隊トナワテ居ルノヲアツタ
 本官ハ第一遣支船隊司令長官ノ命ニ依
 リ、臨時編成ニ係ル九江方面警備隊
 指揮官トシテ、大東亞戰爭、開戦日夕
 ニ昭和十六年十二月八日ニ敵國船ニ對
 シ臨檢拿捕、指揮ヲ為シ、當時九
 江港外、洋油棧ニ警備中ナリシ、西細
 亞石油公司及美孚公司所有ニ係ル
 米、英兩國汽船八隻、拿捕ヲ為サ
 レタリトカアツタ

第九號ノ一 日本標準規格B列四號

爾來引續キ業務シテ居リテカ九江
 警備隊ハ現在九江方面特別根據地
 隊トナワテニ居ルノコトナリ
 一 本官ハ第一遣支船隊司令長官ノ命ニ依
 リ、臨時編成ニ係ル九江方面警戒隊
 指揮官トシテ、大東亞戰爭、開戦日夕
 此時、和十六年十二月八日ニ敵國船隻
 三臨檢令ヲ捕、指揮シテ爲シ、尙時九
 江港外、洋油棧ニ警備中ナリ、匪細
 匪石油公司及英字公司所有ニ係ル
 米、英兩國台籍船八隻、今捕シ爲サ
 レタリトナリ
 了
 了

第九號ノ一 日本標準規格B列四號



一

九江方面在泊ノ敵國船ノ臨檢令捕ニ係ル
 ハ尙時九江警備隊司令長官ノ命ニ依
 大尉鬼頭竹治郎カ、甚ノ之實際、衝
 ニ係ルコトナリ
 同大尉ハ九江方面在泊船ノ國務及動
 靜ニ係ルメ調査シテ居ルノコトナリ
 前
 述、如ク第一遣支船隊司令長官ノ命ニ
 依ル本官ノ命ヲ承ケ、昭和十六年十二月
 八日未明ヨリ行動ヲ起シ、同日午前八時次
 尙時九江港外ノ洋油棧ニ警備中ニシテ
 前日迄、調査ノ結果及英國汽船温州
 洋船長「ジョシエツチマクレン」ノ之等

依、米、英國、各籍ト認メラルル船舶ヲ
 監檢、正令捕シテ了ラシメ、其ノ
 船名、船舶國籍、船種、噸數、所有者
 等ハ次ノ通リナリ

船名	船舶國籍	船種	噸數	所有者
タオキアン (Taokiang)	英國	油槽船	七五〇	英國亞細亞石油公司
ナンキアン (Nankiang)	同	同	七五〇	同
スンキアン (Sunkiang)	同	同	一八〇〇	同
ガーゴイル (Gargoyle)	米國內火船	不明	一四四	美國亞細亞石油公司
福和 (Fukko)	英國	同	不明 噸數二三三	英國亞細亞石油公司
江西 (Kiangai)	同	同	一五〇	同
太古 (Taikoo)	同	同	一〇〇	同

アイレーヌ七那 (I.C. No. 7) 英國運貨船 二〇〇〇 同

一、前述、如ク監檢令捕シテ済之ヲ、船舶ハ
 今ク九江港外洋油棧ニ繋留シテ居
 居ルナリ、其ノ船種又ハ國籍ハ揚
 揚州ニ在リ、其ノ噸數ハ、船側又ハ船舶上
 部ニ各其ノ船舶國籍、米國又ハ英國
 國籍標識ヲ附シテ居ルナリ、其ノ
 標識、之ニ依テ國籍ハ直ニ判ラズ

一、之ヲ、船舶ハ監檢令捕シテ済船舶者
 數、一ナク、又搭載貨物モ全然了ラズ
 又了ラズ

一、尚前述ノ洋油棧トイフノハ、俗ニ石油
 棧ト稱ハレ、九江港ニ極ク近接シ
 テ設ケテアル亞細亞石油公司ト美々子
 公司用、棧橋ヲ了シ、其ノ位置
 ハ九江港トイフモ、差支ナシ位、同港ニ
 接着シタ揚子江山岸アリ



右ハ書記之ヲ錄取シ本人ニ讀聞カセタルニ相違
 ナキ旨陳述シタルニ依リ共ニ署名捺印ス

前同日同所ニ於テ

佐世保捕獲審檢所評定官

新田 繁

佐世保捕獲審檢所書記

新田 彰光

通事

申供者

猪瀬正盛

第九號ノ二 日本標準規格B列五號

南長43

上司ノ命ヲ承ケ漢口及其ノ附近ニ所在スル敵國又ハ敵性國ノ資産
關係及諸權益等ニ付調査シタコトガアリ且平素ノ擔當事項ト相俟
テ其ノ當時ニ於ケル在支外國會社ノ國籍內容等ヲ相當詳シク知ツ
テ居リマス

一 太古洋行トイフノハ華名デ本名ヲ「バターフィールド・アンド
・スウアイヤー」 Butterfield & Swire
トイヒ英國法
ニ基キ設立セラレタル英國會社デ本店ハ英國倫敦ニ在リマシテ
其ノ東洋ニ於ケル總本部ヲ香港ニ置キ上海、漢口等ニ支店ヲ置イ
テ居リマシタ

- 一 亞細亞火油公司 (漢口)
- 亞細亞石油公司 (九江)
- 亞細亞煤油公司 (鎮江)

トイフノハ何レモ「アジアテック・ペトロリウム・カンパニー・
(ノース・チャイナ) リミテッド」 Asiatic Petroleum Company
(North China) Limited
ノ華名デアリマシテ本來同一會社デ

アリマス此ノ會社ハ英國法ニ基キ設立セラレタル英國會社デ本
店ハ英國倫敦ニ在リ漢口、九江、鎮江等ニ支店ヲ置イテ居タノザ
スガ其ノ支店ニ付テハ所在地ニ依リ少シツツ華文名稱ヲ違ヘテ居
リ前述ノ如ク亞細亞火油公司(漢口)、亞細亞石油公司(九江)、亞
細亞煤油公司(鎮江)、トイフモ元來同一會社デアルコトハ相違無
イノデアリマス

- 一 怡和洋行トイフノモ華名デアリマシテ本名ヲ「ジャードイン・マ
チスン・アンド・カンパニー・リミテッド」 Jardine, Matheson
& Company Limited
トイヒ英國法ニ基キ設立セラレタル

英國總會社チアリマシテ本店ハ英國倫敦ニ在リ上海、漢口等ニ支店ヲ置イテ居リマシタ

一 美孚公司ハ「スタンダード・ヴァキューム・オイル・カンパニー」

(Standard Vacuum Oil Company)

一 ノ華名デアリマシテ此ノ會社

ハ英國法ニ基キ設立セラレタル英國總會社デアリマシテ本店ハ米

國總育ニ在リ上海、漢口、九江等ニ支店ヲ置イテ居リマシタ尙同

會社ハ「スタンダード石油會社」ト稱ブコトモアリマス

一 以上四會社ノ職員タル米、英國人ハ開戰當時擧逃亡シ或ハ本國ニ

引揚ゲタリ等シテ現在漢口附近ニハ一人モ殘ツテ居リマセヌ

右ハ書記之ヲ錄取シ本人ニ讀聞カセタルニ相違ナキ旨陳述シタルニ依

リ共ニ署名捺印ス

前同日同所ニ於テ

佐世保捕獲審檢所評定官

稻田 繁

佐世保捕獲審檢所書記

龍田 義光

通事

今津 榮治

右謄本也(事件番號第五二〇號英國汽船埔港捕獲事件記録ニ編綴ノ原本ニ依リ之ヲ作成ス)

昭和十八年一月七日



新田義光

佐世保捕獲審檢所



佐捕第二〇號

調査書

英國油槽船「タオキアン」捕獲事件ニ付事實ノ調査ヲ了ヘタルヲ以テ之ガ取調書類ハ拿捕シタル艦船部隊指揮官ノ供述書ト共ニ別冊記録ニ編綴致置候條供述書ノ附屬書類相添ヘ別冊記録及送付候

昭和十八年一月十八日

佐世保捕獲審檢所

擔任評定官

福

日

吉

佐世保捕獲審檢所檢察官

御中



佐捕第二十四號

日本標準規格B列五號

其五五七號

佐捕 一四〇

意見

書 英國油槽船 タスキアン 船

本件事案ヲ精査致候處右ハ 敵船ナルヲ以テ

捕獲ストノ檢定可相成モノ

ト思料候也

昭和十八年一月廿一日

佐世保捕獲審檢所

檢察官

徳永 榮吉

檢察官

島 多々子

佐世保捕獲審檢所

擔任評定官 福田 馨 殿

佐捕第三十號 B 第列五號

Faint background text and stamps on the reverse side of the page.

本件ニ付昭和十八年一月二十九日佐捕乙第 二三五 號ヲ以テ内閣印刷局官報部官報係並ニ「日本」社ニ左記要領ノ公告場載セラルトシタリ

昭和十八年一月二十九日

佐世保捕獲審檢所

記

本件船泊及搭載貨物ハ帝國海軍ノ爲奉捕セラル營廳ニ於テ審檢ヲ爲スニ依リ利害關係人ハ公告ノ翌日ヨリ起算シテ二十日以内ニ書面ヲ以テ當廳ニ訴願スルコトヲ得

右公告ス
昭和三十八年二月六日官報並ニ「日本」社ニ公告場載済

日本

捕獲事件第五五七號

申請書

右事件ニ付利害關係人ヨリ法定期間内ニ訴願書ノ提出
ナキヲ以テ審問ノ手續ヲ爲サス直ニ檢定相成度候也

昭和十八年三月十五日

佐世保捕獲審檢所檢察官

葛多々上

佐世保捕獲審檢所長官 草野約一郎殿

佐世保捕獲審檢所

捕獲事件第五五七號

申請書

右事件ニ付利害關係人ヨリ法定期間内ニ訴願書ノ提出
ナキヲ以テ審問ノ手續ヲ爲サス直ニ檢定相成度候也

昭和十八年三月十五日

佐世保捕獲審檢所檢察官

葛野 一 郎

佐世保捕獲審檢所長官 葛野 一 郎 殿

佐世保捕獲審檢所

佐捕乙第 六七六 號

(事件第五五七號)

英國油槽船 タオキアン 號

右ハ別紙檢定書ノ通捕獲ト檢定相成確定致候條貴廳ニ於テ相當海軍
官衙ニ執行トシテ引渡相煩度捕獲審檢令第三十條ニ依リ此段及囑託
候
追而引渡ノ上ハ受審者ヨリ別紙受審書ヲ徴シ回送方御取計相成度
候

昭和十八年 四月 十日

佐世保捕獲審檢所
檢察官

佐世保鎮守府司令長官 南 雲 忠 一 殿

本封筒内書翰部本封筒十八年三月二十日
本封筒内書翰部本封筒十八年三月二十日
本封筒内書翰部本封筒十八年三月二十日
本封筒内書翰部本封筒十八年三月二十日
本封筒内書翰部本封筒十八年三月二十日
本封筒内書翰部本封筒十八年三月二十日
本封筒内書翰部本封筒十八年三月二十日
本封筒内書翰部本封筒十八年三月二十日
本封筒内書翰部本封筒十八年三月二十日
本封筒内書翰部本封筒十八年三月二十日

八

第五五七號

本件ニ付昭和十八年五月十日佐都乙第四三五號ヲ以テ内閣印
刷局官報部官報係ニ檢定竝ニ該檢定ハ昭和十八年四月十日確
定シタル旨掲載方囑託ヲ爲シタリ

昭和十八年五月十日

佐世保補綴等檢所

昭和十八年五月二十日官報掲載



Faint, illegible text visible through the paper from the reverse side of the page.



英國油槽船「イキアン」號
 右捕獲事件檢定確定ノ上執行トシテ引渡ニ付檢定書ノ謄本ト共ニ受
 領致候

昭和十八年 五月三十一日

海軍省兵備局長 佐藤 善四郎

佐世保浦發署檢所

檢察官 徳永 榮吉 殿

受領書

(事件第五五七號)

